1. C型肝炎はこんな病気です

C型肝炎は、C型肝炎ウイルスが肝臓に感染し炎症を起こす病気です。主に血液を介して感染します。C型肝炎ウイルスに感染すると、70%は感染が持続した状態となり慢性肝炎に移行します(C型肝炎慢性肝炎)。日本では190から230万人存在すると推定され、そのうち80万人が気付かずにC型肝炎に感染しているか、

わかっていても治療されていないと言われています。C型肝炎慢性肝炎は、初期にはほとんど症状がありません。しかしそのまま放っておくと病状が進んでしまい、一部は肝硬変に移行し、肝がんを発症する場合があります。

2. 今までのC型肝炎の治療

C型肝炎慢性肝炎の治療には、体内からウイルスを排除して治療を目指すための「抗ウイルス療法」と、炎症を抑えて病気の進行を遅らせるための「肝庇護療法」があります。

C型肝炎ウイルスを排除して、肝硬変への進展、肝がんの合併を阻止することがC型肝炎慢性肝炎の治療目標のため、現在では抗ウイルス療法が中心となっています。ウイルスを排除することにより、肝臓の状態が

徐々に回復していき、肝がん発症の危険性が低下することが期待できます。

従来はC型肝炎慢性肝炎の抗ウイルス療法は、インターフェロンという注射をベースとした治療法が行われていました。インターフェロンは、体内の免疫力を高めてウイルスの活動を鎮静化させる薬です。日本では1992年に使用が始まり、今でも他の薬剤との併用をしたりして、C型肝炎慢性肝炎の治療法の選択肢の一つとなっています。

3. 新しい治療法もできています

最近では、抗ウイルス療法の中にC型肝炎ウイルスが肝臓の中で増えるために必要な酵素を攻撃する薬「直接作用型抗ウイルス薬」が加わりました。インターフェロンなどと併用し治療効果があがっています。

さらに昨年より、この直接作用型抗ウイルス薬を中心とした飲み薬だけの治療が始まりました。これによりこれまで治療できなかった高齢の患者さん、従来の治療が効かなかった患者さんや肝硬変の患者さんにも治療可能なケースがあり、治療の選択肢が広がりました。ウイルスを排

除する効果も高く、その確率は90%以上と言われています。現在では、ウイルスの型などにより薬の違いはありますが、直接作用型抗ウイルス薬を使った飲み薬だけの治療が第一選択となりました。しかし、飲み薬だけの治療は新しい治療法のため、ウイルスが排除された後、肝がんの発生の危険が抑えられるかは、現時点では明らかではありません。そのため、インターフェロンを用いたときよりもより注意深い経過観察が必要とされます。

どのような治療が適しているかは、全身の状態、C型肝炎慢性肝炎の活動性進行度、ウイルスの量、遺伝子の型、これまでの治療経験により異なります。最適な治療を行うためには、詳しい検査、診断が必要です。かかりつけの先生や、肝臓病専門医に相談しましょう。

4. 肝炎ウイルス検査のすすめ

肝炎の早期発見、治療のために肝炎ウイルス検査を無料で受けることができます。採血だけの簡単な検査なので、これまで検査を受けたことのない方には、ぜひ検査を受けていただくことをお勧めします。

わたしたちの健康

日曜・休日に実施している医療機関

午前10時～午後4時

月日	場所	施設名	科目	☎(048)	場所	施設名	科目	☎(048)	
2	7	朝霞	あさくらクリニック	内・消内・小	423-8470	志木	かとう整形外科・リハビリテーション科	整外・リハ	486-3770
	11	新座	新座クリニック	内・消内・循内・呼内・麻	479-6321	朝霞	渡邊クリニック朝霞	精・内	467-3584
	14	新座	野火止クリニック	内・小・循内	479-5698	朝霞	福島眼科	眼	469-1006
	21	志木	志木駅前クリニック	内・循内・腎内・糖内	473-8101	新座	牧田産婦人科医院	産婦	478-1151
	28	新座	田中内科医院	内・外・循内・消内	477-3536	朝霞	谷合医院	眼	462-2355

※当番医は変更になる場合もあります。確認してからお出かけください。

※2月の休日歯科応急診療所

実施日 2月7日(日)・11日(木・祝)・14日(日)・21日(日)・28日(日)
受付時間 午前9時～11時30分
場所 新座市休日歯科応急診療所(新座市保健センター)
診療料 健康保険法の規定料金(保険証を必ずお持ちください)
問い合わせ ☎048-481-2211

※救急医療のお問い合わせ

●埼玉県救急医療情報センター ☎048-824-4199
●埼玉県南西部消防本部 ☎048-460-0123
※小児救急電話相談 #8000 (携帯電話からも相談可能)
※大人を対象とする救急電話相談 #7000 (携帯電話からも相談可能)